

ドライフーズサミット 開催要項

1 趣旨

門川町は昔、海沿いには魚の開きが並べられ、畑の中には切り干し大根がずらりと並び干している風景が日常的でした。しかし現代では、その姿を見る機会は減り、乾物（ドライフーズ）は店で購入されることが一般的になっています。乾物（ドライフーズ）を通して今と昔の生活を感じ体験することで、技術や知識はどちらも素晴らしいものであることを感じてもらい、今後の生活をより良くする意識を持ち、今後を担う子どもたちに受け継いでもらいたいです。

その歴史や活用法・アレンジ法などを総力で取り組み、体験を通して習得してもらい、その情報を全国へ広く発信します。

2 日時

令和3年9月19日（日） 9：00～15：00

3 会場

門川町総合文化会館交流広場

門川町総合文化会館

駐車場有（190台、うち障がい者用6台）

バリアフリー対応状況（車椅子可能）

〒889-0616 東臼杵郡門川町南町6丁目1番地

TEL 0982-63-0002

FAX 0982-63-5048

4 入場料

無料

5 主催者

文化庁 厚生労働省 宮崎県 宮崎県教育委員会 門川町 門川町教育委員会
第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会
第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭門川町実行委員会

6 事業内容

(1) 大型パネルによる写真展示

- ・地元のドライフーズ（水産・農産物）の加工前（Before）加工後（After）の写真
- ・門川町の干物（主に水産物）の歴史（明治・大正・昭和・平成）に説明文を添えた写真
- ・干物のメカニズム（浸透圧・旨み成分が増える仕組み）を図解と説明文を使って講師

が分かりやすく説明

(2) ドライフーズを目で見えて触って食べてみる体験

- ・珍しいドライフーズの展示
- ・身近な魚や野菜等を使ったドライフーズの展示
- ・魚の干物を美味しく焼き食べる体験

(3) ドライフーズは非常食・保存食にも活躍

- ・災害時に役に立つドライフーズ（缶詰・パウチ）の紹介
- ・門川町独自の保存食の新作発表会

(4) ワークショップの開催

- ・ドライフーズに関する体験

(5) ドライフーズアレンジレシピコンテスト

- ・一般の料理腕自慢の方が考案したドライフーズ（題材自由）の作品を試食し、来場者が投票し、グランプリを決定する。

※マルシェ（門川産のドライフーズや特産品販売）も同時開催

7 問い合わせ先

第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭門川町実行委員会事務局

〒889-0696 宮崎県東臼杵郡門川町平城東1番1号

（門川町教育委員会教育課内）

TEL 0982-63-1140

FAX 0982-63-5349

E-mail kbs2020@town.kadogawa.lg.jp

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限、内容の変更、公演等の中止を行う場合があります。